

下流域での河床耕耘によるアユ産卵環境の改善

令和7年3月10日
農政水産部水産課

○下流域のアユ産卵場となる区域を中心に、漁場環境改善のため、漁業者が中心となって河床耕うんを実施（水産多面的機能発揮対策事業：国と県による補助事業）。

○令和6年度実施状況

①姉川水系びわ湖湖岸海浜整備活動組織（南浜漁協）

- ・河床耕耘河川：姉川
びわ大橋付近～南浜ヤナ下流部
- ・重機による河床耕耘
- ・実施日：8/23～8/30
11/1～11/25（25日間）



重機による河床耕耘
（主に、砂利の間や滞留した場所にたまった泥を流す効果を期待）

③田川美化推進活動組織（新虎姫漁業生産組合）

- ・河床耕耘河川：田川
- ・手作業（のべ98名）による河床耕耘と清掃
- ・実施日：8月～10月（9日間）



手作業による耕耘

高時川

③田川

②姉川

①姉川

琵琶湖

②姉川水系を守る会（長浜漁業生産組合）

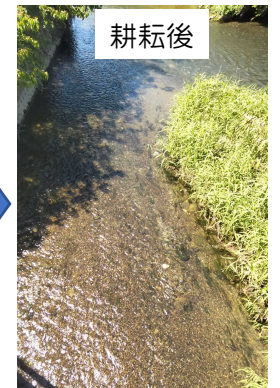
- ・河床耕耘河川：姉川 曽根地先ヤナ上流部
- ・重機による河床耕耘
- ・実施日：8/24



重機による耕耘
（主に、固くしまった河床を柔らかくする効果を期待）



耕耘前



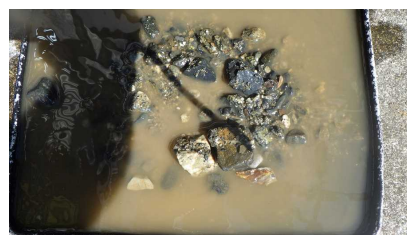
耕耘後



耕耘前



耕耘後



○令和7年度の予定

- ・今後も河床の泥の状況の把握に努め、次年度も必要な支援を継続していく。
より効果が発揮できるよう耕耘の規模や場所、方法について検討しながら進める。